



千田家庭園(市名勝)



西氏庭園(国名勝)



成巽閣庭園(国名勝)

庭園文化とまちづくり

日本庭園は千年以上の歴史を持ち、地域の風土のなかで多様な発展を遂げてきました。土・石・水・植物という自然素材で構成される庭園は、その土地固有の「地域性」を色濃く映し出します。

金沢の市街地は、加賀藩主前田家が築いた城下町の骨格を今なお残し、水と緑が織りなす都市空間のなかで、雪国ならではの伝統文化が息づいてきました。雪から庭木を守る雪吊りに見る「雪国の知恵」、土縁に見る「建築との調和」、そして城下町の「水系を生かした作庭」——これらは金沢庭園を特徴づける三つの地域性です。

本フォーラムでは、学生の視点、文化財行政の専門的知見、そして多様な専門家によるディスカッションを通じて、金沢庭園の魅力と継承のあり方を考えます。

日時：2026年10月10日（土）12:30～16:30

会場：金沢商工会議所 研修室 1A・1B

※オンライン併用 (Zoom を予定)

【参加申込】下記 URL もしくは右記 QR コードより必要事項を入力してください。

<https://forms.gle/b57rkgAmb68nV6hD6> **参加申込締切 10月2日(金)17:00**



【入場無料】

参加者募集

＜定員50名＞

プログラム

10月10日（土）

- 12:30～12:35 開会（ブロック幹事）
- 12:35～13:15 学生報告（報告者：京都大学 学生2名）
- 13:15～14:15 基調講演（講師：本光章一氏 金沢市文化財保護課長）
- 14:15～14:25 休憩
- 14:25～16:25 パネルディスカッション
（コーディネーター：鏑 隆弘氏、コメンテーター：本光章一氏、
パネリスト：小見直樹氏、柳原恭順氏、島由治氏、土井直紀氏）
- 16:25～16:30 閉会
- 18:00～ 交流会
（場所：酒と人情料理 いたる 香林坊店、会費：7,000 円）

10月11日（日）

- 9:00～13:00 エクスカーション（庭園視察：観光案内所⇒工房ひよんの木
（明治の建物と庭園、土塀）⇒千田家庭園⇒旧浅田氏庭園⇒鍋木商舗前
（提灯や灯籠などの土塀の中の商業的な装飾）⇒せせらぎ通り・昼食：魚半、会費：2,160 円）



寺島蔵人邸跡(市史跡)

主催：都市環境デザイン会議（JUDI）北陸ブロック

【お申込み・お問合せ】都市環境デザイン会議 北陸ブロック事務局 担当：埴（株）日本海コンサルタント内）

TEL：076-243-8281／メール：m-rachi@nihonkai.co.jp ⑦を@に変更してください